

1

リン酸オセルタミビル

異常な行動が記録されている事例の追加調査結果

※：絶続投与後に異常行動を含む精神神経系症状を発現した事例
*：絶続投与後に異常な行動を含む精神神経症候を発現しなかった事例

No	識別番号	年齢 性別	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻	異常な行動発現時刻	就寝中か 否 (就寝中：○、 就寝中ではない：×)	異常な 行動 発現 後 に 異常 な 行動 が 見 え る か	就寝中の 場合、 就寝時 刻から 発現 までの 時間	回復 までの 時間	一時的 に 完全 回復 した か	異常な 行動 発現 後 に 異常 な 行動 が 見 え る か	異常な 行動 発現 後 に 異常 な 行動 が 見 え る か	異常な 行動 発現 後 に 異常 な 行動 が 見 え る か	異常な 行動 発現 後 に 異常 な 行動 が 見 え る か	異常な 行動 発現 後 に 異常 な 行動 が 見 え る か	異常な 行動 発現 後 に 異常 な 行動 が 見 え る か	異常な 行動 発現 後 に 異常 な 行動 が 見 え る か	異常な行動の 具体的な詳細 (例：幻覚については具体的に何が見えたか？本人が幻覚を見たのか、 誰か幻覚を見ていたと書いているのか？)	旧資料No
21	B07025219	4	年	女性	低体温 異常行動	—	—	2008/1/31 2008/1/29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2008/01/29AM 本剤初日分処方。 2008/01/30夜 体温38℃。 2008/01/31朝 体温34.2℃に低下。低体温 発現。 不明 夜間にもうろついていた。異常行動 発現。 不明 低体温、異常行動 持続。	
22	B08001240	4	年	男性	①幻覚 ②異常行動	2008/1/19～ 2008/1/21	—	2008/1/21	朝	×	No	—	—	解熱後	—	—	—	—	—	2008/01/21 (朝)本剤内服30分後、「物がなつに見える」、「キヤーキヤー大きな声をあげて走り回 る」。幻覚、異常行動 発現。体温38.7℃。 不明 幻覚、異常行動 回復。	
23	B08002520	4	年	男性	異常行動	2008/2/10 2008/2/11 2008/2/12	PM AM/PM AM/PM	2008/2/12 2008/2/13	①23:30 ②2:00	○	Yes	2時間30分	—	①No ②Yes	①解熱通 阻 ②解熱後	No	No	No	No	2008/02/12 (21:00)就寝。 (23:30)目覚めて、ギョギョア、「イヤガイガ」と叫び、どうしようもない様子を人々を 驚かす。泣きながら起き、異常行動(非重篤)発現。 2008/02/13 (2:00)再び急に起き上がりて窓際の台に上る。異常行動(非重篤)発現。 本剤投与中止。 以後同様の行動なし。異常行動 回復と判断。	
24	B08028418	4	年	女性	異常行動	2009/1/24	—	2009/1/24	12:00 時刻不明	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2009/01/24 当院受診。インフルエンザAと診断。本剤51mg×2回/日投与。 (12:00)異常行動(突然走り出す。おびえる。わめく。手を振り回す等無意味な動作。寝 られない(寝れない))。異常行動(非重篤)発現。突然走りまわり、おびえたり、わめ いたりした。手を振りまわす様な意味のない行動を繰り返した。 (時刻不明) 異常行動(突然走り出す。おびえる。わめく。手を振り回す等無意味な動作。寝られな い(寝れない))の症候。回復。	
25	B08031894	4	年	男性	異常行動	2009/2/28	午前	2009/2/28	14:00	○	—	—	—	Yes	発熱持続	—	—	—	No	2009/02/28 A型インフルエンザ治療のため本剤60mg投与。服用後投与。 (14:00)異常行動(異常な動作：非常な)発現。午後退院し、椅子に寄り、水を飲んだり、 文房具を弄ったり。突然室内を走り回る。父の問いかけに答えず。その時点38℃。 その後は37℃台維持し症状は続く。 異常行動の転帰：回復。	
26	B04008530	5	年	男性	譫妄	2004/2/6 2004/2/6 2004/2/7 2004/2/7 2004/2/8 2004/2/8 2004/2/9	10:20 18:15 10:45 18:35 10:30 20:00 7:45	2004/2/6～ 2004/2/7	夜～ 明け方	—	—	—	24hr以内	Yes	発熱持続	—	No	No	No	2004/02/05 夕方、インフルエンザ発症。 2004/02/06 38.9℃の高熱を主訴として来院。インフルエンザ抗原試験にてA型と判 明。(AM10:20)タミフル内服。(PM18:15)本剤内服。体温：40.2、夜～7日明け方にかけて 40℃の高熱が続き。 2004/02/07 明け方、鼻が出たと言った。異常な家の中を走り回っていた。いよいよ 異常行動に陥った。(AM10:45)本剤内服。(PM18:35)本剤内服 体温：37.0、同日、譫妄回 復。 2004/02/08 (AM10:30)本剤内服 体温：38.7 (PM18:00)本剤内服 体温：38.2 2004/02/09 (AM7:45)本剤内服。体温：38.0℃	17
27	B05024864	5	年	女性	譫妄	2006/02/06	夕	2006/02/06	20:00～翌4:00	○	Yes	1	No	Yes	発熱持続	No	No	No	—	突然起き上がりて壁をしっかりと叩いている。しかし目つきはおかしい。そして母の顔に 驚かす小さな虫がつかっているとか、シールがつかっているからとそれを剥がそうとし たり。毛布をアイスと誤って口にくわえたり、そばに友達がいて何々したらダメとか何々を 言っていてなど話しかけたりする。夢遊病の様に見える。ほとんど眠らずに このような症状が続いた。	18
28	B05025585	5	年	男性	譫妄	2006/2/21	昼、19:00	2006/2/21	14:00 18:00	—	—	—	数～30分	—	—	—	—	—	—	2006/2/21 本剤投与し、異常行動(重篤度不明)発現。 2006/2/19 (朝)発熱の再発。発熱。 2006/2/20 息子の床、インフルエンザA型と診断。 2006/2/21 発熱。当院受診。インフルエンザA型と診断。本剤内服開始した。(夜)本剤 60mg服用。(14:00)翌30分ほど高熱状態(発熱、走り回る。ないものがあると言った)とな った。(16:00)数分同様の状態となった。(19:00)本剤2回目60mg服用。(21:00)翌30 分ほど高熱状態となり、救急受診。入院した。 2006/2/22 解熱。 2006/2/24 退院中止。 2006/2/25 滑りなく退院。	19
29	B06025200	5	年	女性	異常行動	2007/2/20	19:00	2007/2/20	20:00	×	—	—	8時間	Yes	発熱持続	No	No	—	No	2007/2/20 インフルエンザA型と診断。タミフル60mg×2回/日処方。(朝)本剤内服したが 嘔吐。この時期は発熱にもかかわらず、特に異常行動を認めなかった。(19:00)タミフル 内服。体温39.0℃。朝は嘔吐してしまつたので、実家には後だけ服用。内服後嘔吐がしつ づいてたが、うとうとしている状態が続いていた。(20:00)服用後1時間くらい異常 行動(異常な動作)が現れ、夜間までおびえたり、わめいたりした。一度中絶した が、タミフルを服用させ、寝かせようとしたが、うろちうろちしている状態でものを 投げ出したる行動が出現した。 2007/2/21 (3:00～5:00)明け方より熱。おそろ熱は下がっていたが、異常行動が再び 異常行動回復。	20
30	B08025337	5	年	女性	異常行動	2007/2/5	16:30	2007/2/5	22:00	○	Yes	1.5時間	約2時間	Yes	発熱持続	No	No	No	—	2007/2/28 インフルエンザ：軽快・回復 2007/2/25 (17:00)インフルエンザに対して、タミフル内服。(28:30)就寝。(29:00)異常行 動(異常な動作)が現れ、嘔吐。トイレへ行き込んだ。その後、便室や自分の衣類も を必要以上に弄っていた。心配になった母親が救急車を呼び、搬送。 2007/2/26(0:00)就寝。(～4:00) (5:00)就寝。(～6:00)熱も下がり、退院。異常行動回復。	21

異常な行動が記録されている事例の追加調査結果

※：継続投与後に異常行動を含む精神神経系症状を発現した事例
＊：継続投与後に異常な行動を含む精神神経症候を発現しなかった事例

No	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名義	タミフル 服用時刻	異常な行動発現時刻	就寝中か否 か (就寝中○、 就寝中じゃない×)	発熱 あり なし	就寝中の場 合、就寝時 刻から発現 までの時間	意識喪失の 時間	嘔吐・ 下痢の有無	けい こふの有無	全身性 紅斑の有無	皮膚のか ぶれの有無	呼吸器系 症状の有無	消化器系 症状の有無	泌尿器系 症状の有無	循環器系 症状の有無	神経系 症状の有無	その他 症状の有無	異常な行動の具体的な詳細 (例：幻覚については具体的に何が見えたか？本人が幻覚を見たのか、 親が幻覚を見ていたように言っているのか？)	治療科No		
31	B07000128	5	年	女性	①異常行動 ②意識レベルの低下	2007/2/19	14:00	2007/3/19 2007/3/20	20:00 12:00	×	No	—	1分以内	Yes	事象(1は解 熱後	No	No	No	No	No	No	無	2007/3/19 (午前)38.6℃の発熱あり受診。インフルエンザA型と診断。(14:00)本剤(1回分33mg)服用。 (20:00)急にかけ出して転倒した。眼と鼻出血。意識はすぐに回復するも、その間の記憶はなかった。 その後本剤服用せず。 2007/2/20 (19:00)ベッドに歩き出した後、暖房暖房となり倒れかかり、母親が支えられた。意識消失はなかった様だと、またこの時発熱はなかったと。	22	
32	B07003175	5	年	男性	①痙攣 ②異常行動	2007/2/24 2007/2/24 2007/2/25 2007/2/26 2007/2/26 2007/2/27 2007/2/27	10:00 夕	2007/2/24	19:30	○	Yes	—	Yes	No	—	No	No	Yes	No	No	No	無	2007/02/24(午前)38.8℃で受診。インフルエンザA型と診断。(10:00)本剤内服後就寝。(27)本剤内服後。(19:30)母が急に立ち上がり分ミのように歩き回る。カーテンを開けて外を見、意識を失った。 2007/02/25 病院に一時入院。入院中本剤内服継続。 2007/02/26 退院。(午前)37.1℃、朝、本剤内服。(昼過ぎ)37.8℃、「空を飛んで死にたい」と言った。(夜)本剤内服。 2007/02/27(昼過ぎ)再び「死にたい」と発言。37.0℃。 2007/02/28 本剤1日分残っていたが、投与中止。インフルエンザ、異常行動ともに回復。	23	
33	B07013260	5	年	女性	異常行動	2007/3/12 2007/3/12 2007/3/13 2007/3/13 2007/3/14 2007/3/14 2007/3/15 2007/3/15 2007/3/16 2007/3/16	2007/3/13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	2007/3/12 本剤投与前投。 2007/3/13 本剤投与2日目、異常行動(走りまわって壁にぶつかる、表情がおかしい)が発現。 2007/3/16 本剤の投与を中止。	24		
34	B07022411	5	年	女性	痙攣 幻覚 異常行動 幻聴 錯妄	2007/12/30 2007/12/31 2007/12/31 2008/1/1 2008/1/1 2008/1/2 2008/1/2 2008/1/3 2008/1/3 2008/1/4	夕 期 夕 期 夕 期 夕 期 夕 期 夕 期	2007/12/31 2007/12/31 2007/12/31 2007/12/31 2007/12/31	4:00 4:00 4:00 4:00 4:00	○	—	—	—	—	発熱持続中	—	No	No	No	No	No	No	無	2007/12/31(6:00) 入眠していたが急に起き上がり、走り回る。友達の名前を呼ぶ。母の背中にも虫が見えると言いつつ、母の背中によじのぼったり、友人の声が聞こえたと書いた。 母に抱かれてガクガク震え泣き「I」を繰り返す。母は認識可能。 救急車で病院を受診。受診時、異常行動動向、追加説明。 本剤継続して、1/1より開始。	25
35	B07025220	5	年	男性	異常行動	2007/11/13	2007/11/13	×	—	—	—	No	—	—	—	—	—	—	No	No	No	2007/11/13 診療時 体温:38.3℃。(夕食後)インフルエンザA型に対して、本剤38mg内服。体温:37.8℃一度眠った後、目を覚まし、何かにおびえるようになり「やだやだ」と叫び、洗面台によじ登ろうとする。蛇口をじっと見つめ排水栓を押さえる。こうした行動を繰り返した。異常行動(非重篤)発現。 2007/11/14 (朝起床時)もやもや興奮した様子。	26		
36	B07025660	5	年	女性	急性躁狂	2008/1/28	午後	2008/1/28	服用(時間後) 程度	×	—	—	1分	Yes	発熱持続中	No	No	Yes 詳細不明	—	No	No	2008/01/27 (夜)発熱40℃あり。 2008/01/28 発熱し、インフルエンザ検査でA型陽性。本剤40mg×2回/日処方。同時に進行したSepsisを発症。午後より内服開始。熱せん定発現(非重篤)。服用後(1時間くらいすると腹痛が軽くなる。1分程度ではあるが、でるくると同じ所をまわる様になる動作をした。熱せんとう(非重篤)発現。 (夜間)鼻出血出現。 2008/01/29 熱せんとう回復。解熱後の同乗車の再発性はなし。けいれん歴なし。 2008/02/02 本剤午後内服後終了。	27		
37	B0013386	6	年	不明	激越	—	—	—	—	○	Yes	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	不明	(母親からの連絡)服用した後、就寝中に暴れた。患者は乗客放物機が大嫌いで、以前、他剤でも夜間に暴れたことがあったとのこと。	25	
38	B05021687	6	年	男性	①幻覚 ②激越	2008/1/8 2008/1/9 2008/1/10 2008/1/11 2008/1/12	期・夕 10:00-夕 期・夕 期・夕 期・夕	2008/1/8	15:50	×	—	—	30分	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	No	無	(15:50)幻覚、興奮状態発現。急に意識もうろうとし、「部屋の隅に黒い影を見た人がいる」と言いつつ、おぼろげに話し、あばれた。(18:00)救急車で受診。来院時は不穏が強かったが、すぐおとなしくなり、授乳もスムーズに入れた。	26	
39	B05023789	6	年	女性	①幻覚 ②異常行動	2008/01/24 2008/01/25	夕 期	①2008/01/24 2008/01/25 ②2008/01/24	23:00-24: 00	—	—	—	Yes	発熱持続	—	No	No	—	No	No	No	2008/01/24 (19:00)熱感のため受診し、タミフル、シロップ剤、アンピペ坐剤処方あり。帰宅後食事し、タミフル(33mg/日)、シロップ剤服用。(20:00)就寝。(23~24:00)服用直後発作に陥落して寝かしている部屋で「お母さんがお母さんである」と言って出てくる。母親がため息をつく。幻覚症状発現。(不明)はいかい発現。 2008/01/25 (午前)漸次改善タミフル(33mg/日)、シロップ剤服用させるが直後に嘔吐。 熱39~40℃あり。本日は幻覚症状無し。(19:30)母親より幻覚症状についての電話が来局があり、本剤の副作用がインフルエンザによるものかどうかの可能性もある為、主治医へ詳しい幻覚症状について伝え、今後の対処方法を聞く様に伝える。(19:40)主治医へ電話し、本剤の副作用の可能性のあるため服用中止の指示。また坐薬使用のため、使用するよう指導あり。 2008/01/26 (19:00)漢方より母親へ様子確認の電話。坐薬使用後解熱し口欲も増えてきたとのこと。今後注意して様子見るように伝える。幻覚ない旨報告する。(10:00)受診し、フロモックスの服用開始。シロップ剤処方あり。 2008/01/27 母親が支那し様子確認する。熱はなく夕方までに発熱するものの「誰かがいる」と幻覚症状があるとのこと。インフルエンザ感染症の危険性を話し、受診を進める。 2008/01/30 幻覚症状回復。(不明)はいかい回復。 2008/01/31 薬局より様子確認の電話を入れる。1/30より元気に通学し、幻覚等無い事を確認する。	27		

リン酸オセルタミビル

リン酸オセルタミビル

6

No	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻	異常な行動発現時刻	就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃない:×)	異常な 行動に 関する 質問に 関する 回答	就寝中の場 合、就寝時 刻から発現 までの時間	発現までの 時間	発現して 完全回復 までの時間	発現した 部位	発熱の有 無	意識障害 の有無	嘔吐の有 無	けい れん の有 無	異常な 行動の 特徴	異常な 行動の 原因	異常な 行動の 経過	異常な 行動の 結果	備考
48	B07013398	6	年	男性	異常行動	2007/3/3 2007/3/3	14:00 21:00	2007/3/3 2007/3/4	15:00 0:00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、 誰が幻覚を見たかというところを記入する)	30
49	B07022878	6	年	不明	異常行動	2008/1/12	1日2回	2008/1/12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2007/2月下旬 急性の発作。 2007 発熱する2〜3日前、夜寝ているときに不随意運動があった。(ピクピク) 2007/3/1 発熱する前日の夜、おびえたように、大声で「ママ、ママ」と叫んだ。 2007/3/2 (夕方)かなりぐっすりした様子が見られ、その後38℃の発熱あり、この頃から、いつもの様子は出ないような、少しうろたえているような様子があった。 2007/3/3 (朝)38℃の発熱あり、(13:00)入院後発熱、39.9℃に上昇、インフルエンザ A型の診断がつく。本剤投与。 この頃より、すぐぐっすり寝ている様子あり、声をかけても、なかなか起きをせず、 目を開けない様子があった。(14:00)就寝後すぐに本剤服用。(15:00)異常行動発 現(非重篤)。突然、服用した薬や、アクエリアスなどを全て嘔吐。この後も、ずっと横 になっているようで、安眠のような意味不明の言動も見られた。嘔吐後、まもなく30分 から1時間の経過後に、四肢で眼球の左側位があり、デブ・ノーでも出たが、すぐに落ち るを繰り返した。意識不明の状態となり、何度も吐き出し、手足が冷たくなり、 遺尿はしても目を開けなかったり、目の焦点が定まらなかったりした。(夜)発熱と嘔吐あり。 (21:00)2回目の本剤服用。 2007/3/4 (0:00)2回目の本剤服用から3時間後、それまで寝ていたのに突然起き 起き、まるで飛び込むように階段の方へかけていった。保護者が追いかけて止めた。そ の時はもう目が開いてしまいい、保護者の言うことはまったく耳に入らず、まるで何かにと りつかれているようだった。しどろもどろとろへかけていって、手洗おうとしたが、 また手を握りていて逃げないような状態となり、またぐりついて落ちるまで(1〜10分) かかった。その後、また寝た。その時の状態は本人は覚えていなかった。 2007/3/5 朝も下がり元気になってきたが、3回ほど声をかけないで退室をしない、焦 点が定まらない状態は続いた。 2007/3/6 普通の状態になった。	30
50	B07028153	8	年	男性	異常行動	2008/2/6 2008/2/7 2008/2/7 2008/2/8	午後	2008/2/7	夜	—	—	5〜10分	Yes	発熱持続中	No	No	No	—	—	No	2008/01/12 インフルエンザ治療のため、本剤(40mg×2/日)投与開始。 同日、玄関まで突然走っていった。異常行動(非重篤)が発現。 2008/01/18 転倒不明。	30
51	B08028307	6	年	男性	異常行動	2008/12/21	12:00	2008/12/21	15:00	○	Yes	3時間以内	—	Yes	—	—	—	—	No	—	2008/02/08 インフルエンザA型に対して、本剤(40mg×2回/日)処方。午後より内服開始。 2008/02/07 (夜)38.7℃の高熱があり、突然起き上がり、家中の中を走り回った。尿のわ かからないことを話し、5〜10分間続いた。異常行動(非重篤)発現、その後症状回復。 2008/02/08 (12:30)診察。体温38.7℃。反応は普通で異常なし、本剤午前内服後、投 与中止。 2008/12/21 (10:00)点滴輸液に懸し、口開かないわめく感あり。 (12:30)本剤40mg投与。 (15:00)異常行動発現。廊下から急にムサッとして部屋をグルグルまわる。 (18:00)2階から1階に降りて、外に出ようとして母が制止し、意識清明となる。 異常行動の経過:回復	30
52	B08028327	8	年	男性	異常行動	2009/1/20〜 2009/1/24	1日2回	2009/1/22 2009/1/23	—	○	—	—	No	—	No	No	—	—	No	—	2009/01/20 腹痛、水分不良で入院受診。インフルエンザと診断。本剤40.8mg×2回/日服用(計9回 服用)。 ムカムカ(医師重篤度:非重篤)発現。初診後一日中ムカムカしていると言えり。 2009/01/22 興奮(医師重篤度:非重篤)発現。 幻覚(医師重篤度:非重篤)発現。虹が見えるという幻覚。 2009/01/23 異常な行動(医師重篤度:非重篤)発現。うなされ、怖い夢をみた。走り回ったりした。 よくなる。 2009/01/28 ムカムカの経過:回復、興奮の経過:回復、幻覚の経過:回復、異常な行動の経過:回 復	30
53	B08021692	6	年	女性	異常行動	2008/3/4	—	2008/3/4	服用3時間半 後	—	—	—	—	発熱持続	—	—	—	—	—	—	2009/01/20 腹痛、水分不良で入院受診。インフルエンザと診断。本剤40.8mg×2回/日服用(計9回 服用)。 ムカムカ(医師重篤度:非重篤)発現。初診後一日中ムカムカしていると言えり。 2009/01/22 興奮(医師重篤度:非重篤)発現。 幻覚(医師重篤度:非重篤)発現。虹が見えるという幻覚。 2009/01/23 異常な行動(医師重篤度:非重篤)発現。うなされ、怖い夢をみた。走り回ったりした。 よくなる。 2009/01/28 ムカムカの経過:回復、興奮の経過:回復、幻覚の経過:回復、異常な行動の経過:回 復	30
54	B05020834	7	年	女性	①幻覚 ②異常行動	2005/12/12	11:00, 18:00	2005/12/12	18:00, 24:00	○	Yes	1時間、約5 時間	—	発熱持続	No	—	—	—	No	—	2005/12/12 朝、他検にてタミフルドリンロップ4mg/kg/日処方される。(11:50)タミフル 2mg/kg内服。(18:00)タミフル2mg/kg内服後、夜かせる。(19:00)突然起き出し、ドアノ ブを強く揺る。又、左手に黒い点が見えるなど訴える。(19:10)就寝。(24:00)突 然起き上がり、同様の行動をとり、(24:10)就寝。 検査室にて当該発症。 2005/12/13 朝、何事もなく普通に起床、食事、血液検査を実施するが、異常は認 められなかった。念のために入院したが、異常行動は起こらなかった。	37
55	B05023592	7	年	男性	①検査 ②発見当座	2006/1/18 2006/1/19	夕 断・夕	2006/1/19 2006/1/20	21:00 1:30, 12:30, 18:00	○	Yes	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2006/01/18 (タミフル)インフルエンザ様症状に対して、タミフル50mg投与開始。 2006/01/19 (朝)タミフル50mgずつ投与。(21:00)寝ていた後突然起き上がり、そ のときいきなり友人の名を呼びながら夢遊、急に笑ったり、物を数える。せん妄(非重 篤)、発熱、異常行動は続いていたが、全身状態は落ち着いていた。 2006/01/20 (13:30)12:30(18:00)眠っていた後突然起き、意識不明な事を言い笑う。顔い かりの発熱はあいて、5〜6分経たずに寝る。せん妄、発熱、異常行動は回復。 2006/01/21 解熱。以後は寛解時せん妄なし。	38

リン酸オセルタミビル

7